令和4年度 森林環境譲与税の使途について

(1) 歳入 単位:千円

区分	金額
森林環境譲与税	130,172
前年度繰越(基金積立額)	30,760
積立利子	32
歳入合計	160,964

(2)歳出(使途内訳)

単位:千円

事業名	事業費			事業内容	事業実績
	総額	財源内訳			
		森林環境譲与税	その他		
森林経営管理事業 会計年度任用職員報酬・手当等(意向調査業務)	4,096	4,096	0	譲与税を活用した未整備森林の解消に取り組む。令和4年度は2地区(十和川口・広瀬)に対して意向調査及び現地調査を行い、切捨間伐の実施。会計年度任用職員を雇用し、制度実施体制を強化。	対象地域:十和川口・広瀬 意向調査人数:70人 意向調査面積:117.9087ha 意向調査回収率:39人、55% ※集積計画及び施業実績は無
森林情報システム保守委託料	578	504	74	令和元年度に導入した森林情報システムについての保守委託。	森林経営管理制度において、システムを利用し地形解析及び森林資源解析を実施。
四万十川流域森林環境整備事業	73,948	71,500	2,448	健全な森林の造成及び森林の有する多面的機能の高度発揮、森林吸収源対策の推進のための未整備森林の解消を図るため、林業事業体、森林所有者等が実施する森林整備に対し補助を行う。 ○間伐支援事業 ・搬出間伐 260,000円以内/ha ・保育間伐 85,000円以内/ha ○作業道整備支援事業 ・作業道開設 1,400円以内/m ○森林整備推進支援事業 ・切捨間伐 134,000円/haから県補助金を差引いた額以内 ○緊急間伐総合支援事業 ・作業道開設 2,000円以内/m ・搬出間伐 263,000円以内/ha、 ・路面整備 200円以内/m ・洗い越し工 6,000円/箇所	○作業道開設 20件 54,781m ○切捨間伐 5件 23.13ha ○搬出間伐 11件 171.21ha
自伐林家等支援事業	6,024	6,000	24	町内の森林で小規模林業を実施する自伐林家等の育成を目的とし、林業を実施する上で必要な知識・資格取得のための講習等の実施や、森林整備に必要な林業機械の購入等に対し補助を行う。 ○森林組合委託による各種学科・技能講習の実施 ○林業機械(バックホウ、林内作業車、トラック等)のレンタル費用への支援 ○林業機械の購入に対する支援(補助率1/2以内) ○間伐や作業道開設に対する支援(定額)	○森林組合による刈払機やチェーンソー、小型車両運転技術講習や伐採等現地指導を7回に分けて実施。R4参加者39名 ○林業機械レンタル(バックホウ・ウインチ等8件1,524千円) ○林業機械購入(林内作業車等3件2,890千円)
林業・木材産業担い手育成支援事業	12,726	12,700	26	林業の持続的な発展を図るため、森林組合その他林業事業体及び製材事業者が行う新規就業者を育成する取り組みに要する経費に対し支援を行う。 ○人件費に対する補助:月額5万円(林業事業体:最大5年間 製材事業:最大3年) ○資機材購入、講習会参加費に対する補助:1人当たり年額5万円	町内6事業者が雇用した新規就業者(採用5年目まで)23名について支援を行い、林業担い手の育成に寄与。
木材流通販促事業	1,512	1,500	12	町内の森林組合、林業事業体、製材組合等が実施する木材の普及啓発活動、木材流通販路拡大及び経営基盤強化等による四万十町ヒノキの販売・利用促進に繋がる活動を支援。(補助率1/2以内)	○木材普及啓発活動 ・県外営業活動旅費、四万十ヒノキPR用品作成 ○木材流通販路拡大 ・四万十ヒノキ商品の開発企画、販促活動、販路開拓事業 ○経営強化基盤支援 ・経営基盤強化を図るために必要な分析費用
森林環境整備基金積立金	64,664	64,664	0	次年度以降の森林整備促進、未整備森林の解消に繋がる取組み等に必要の財源として基金への積み立て。	
歳出合計	163,548	160,964	2,584		